

リタイアまでに準備しておきたいお金を計算する

リタイア後のお金の収支がわかれば、準備すべき目標額が見えてきます。目標が見えると、対策も立てやすいものです。

$$\begin{array}{r} \times 60 \\ 25 \\ \hline 300 \\ 120 \\ \hline 1500 \end{array}$$

準備しておきたい生活資金を計算しましょう

リタイア後の 年間収支のマイナス額 (49ページ㉟)	×	エンディングの 予測年齢 — リタイアの 年齢	=	自分で準備しておきたい生活資金
▲ 60 万円		(90 歳 — 65 歳)		1,500 万円 ㉑

準備しておきたいお金を計算しましょう

自分で準備しておきたい生活資金 (54ページ㉑)	1,500 万円
住まいにかかるお金 (補修、リフォーム、住み替え費用など)	500 万円
もしものときの費用 (大きなけが、病気、介護、万への備え) (50・52ページ)	200 万円
臨時支出など (子どもの結婚祝、孫の誕生祝など)	200 万円
+	
リタイアまでに準備しておきたいお金の総額	2,400 万円 ㉒

リタイア後に心おきなく使うお金を確保する

実現したいコト、やりたいコト、買いたいモノ…… リタイア後に使いたいことの予算を確保すれば、実現に向けて一歩前進です。

では、リタイア後に心おきなく使うお金はいくら？

リタイア時の金融資産 (45ページ)	+ 1,800 万円
リタイアまでに準備しておきたいお金 (54ページ㉒)	- 2,400 万円
	+ 600 万円

memo

このままでは足りない？

年金の準備は？ (公的年金 + 個人年金)

水回りだけなら、もう少し抑えられるが……

保険でカバーできるか？

このくらいは考えておきたい！

どんなふうに
使えそうデスカ？

なかなか
迷いどころだよ。

